

揭示用

令和5年度 第146回・第147回 ビジネス計算実務検定試験要項

主催 公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文 部 科 学 省

- 1 試験期日 第146回 令和5年6月18日(日)〔全国一斉〕
第147回 令和5年11月12日(日)〔全国一斉〕
- 2 受験資格 特に制限はありません。
- 3 受験料 (消費税を含む)
第1級 } 1部門につき各1,000円
第2級 }
第3級 }
- (注) 受験料は理由の如何を問わず返金いたしません。
- 4 試験場校 (試験場校名を記入) _____
- 5 試験時間
第1・3級普通計算部門 午前9時00分から午前9時30分まで
第1・3級ビジネス計算部門 午前9時50分から午前10時20分まで
第2級普通計算部門 午前10時40分から午前11時10分まで
第2級ビジネス計算部門 午前11時30分から午後0時00分まで
- (注) 試験開始後15分間は入室を認めます。
試験開始後の途中退室は認めません。
- 6 申込期間 第146回 令和5年4月10日(月)から令和5年4月18日(火)まで
第147回 令和5年9月7日(木)から令和5年9月20日(水)まで
(ただし、土曜日・日曜日・祝祭日を除く)
- 7 申込場所と申込方法
(1) 高校生 原則として在籍校で、受験票により申し込みます。
(2) 一般 指定された最寄の試験場校で、受験申込書(写真貼付)により申し込みます。在籍校が試験場校ではない等の事情によって、高校生も(2)に従うことができます。
(注) 1人で複数の級(2部門)を受験できます。
その場合はそれぞれの級または部門の受験料を納めてください。
普通計算部門については、同一級を珠算と電卓それぞれ同時に受験することはできません。
同級を珠算と電卓で取得する場合、例えば珠算で両部門合格している場合、電卓で普通計算部門のみ受験し合格すれば、その該当級合格となります。
- 8 合格発表と合格証書授与
試験当日試験場校において日時・場所を発表します。